広報 第8号
町のすがた
(11月1日現在)

人口	男	3,541人
	女	3,885人
	計	7,426人
世帯数		1,559

三島町だより

発行　昭和43年11月15日
新潟県三島郡
三島町役場
TEL 脇野町局
(代) 340
(夜) 1
印刷　北越印刷株式会社
長岡市福住1丁目
TEL (3)0306

文化の日
今年の成果を競う
品評会

菊の花かおる文化の日、農産物品評即売会、錦鯉品評会を三島町役場分館前で開催し、午後分館において品評会と多収穫競作会、うまい米作りの表彰式を行いました。

農産物品評即売会は、生産技術と品質の向上をはかるとともに、消費者の方の要望にもこたえるために、三島町、各農業協同組合、森林組合、農業共済組合の共催で実施したもので、出品点数は、穀類七九点、野菜類二二〇点、林産物二六点で、その他参考品及び即売品が多数出品され、玄米以外の全出品物が好評のうちに即売されました。

出品物の講評については、それぞれ部門別の審査長から審査報告がありました。それによると総体的には優秀な物が多く出品されたがその出品技術、特に荷姿については今後改良の余地があり、又病害虫におかされたものも見受られ、防除等には更に努力する必要があるということでした。

これらを参考として商品化作物の増産を期待するものであります。

錦鯉品評会は、本年発足した錦鯉協議会が開催したもので、中越地区に古い伝統を持ち、泳ぐ宝石と賞される錦鯉のあざやかな色彩と優美の姿をきそいました又即売も実施し、多くの方々の目を楽ませていることと思います。

米の多収穫競技会は、多くの農家の参加のもとに実施したもので、技術の進歩と好い天候に恵まれ、昨年を大巾に上まわる実績をあげることができました。

うまい米作りは、現在の需給関係にかんがみ、消費者に喜ばれる良質の米の生産を推進するために実施したもので、売渡実績が百俵以上で、県奨励品種、上位等級の多い人を選定しました。当町は現在でも良質の米の産地として定評がありますが、今後も一層うまい米作りを推進されるよう希望いたします。

三日の表彰式で、晴れの表彰を受けられた方は、次のとおりです。

住民窓口相談室

低地なので土盛りをしたいが

私どもの住んでいる土地は、従来から低地帯であったため、水はけが悪くて困っていました、ところが最近隣家が改築工事をしたさいに、土盛りをして二〇センチばかり地盤を上げたのです。したがって、今までさい流れの悪い雨水がたまったり、流れこんできたりしてますます水がたまって困り切っています。

私のほうでもそのうちに家屋の改築を考えていますので、そのときには、同じように土盛りをしようと思っていますが、隣地にお構いなしに土盛りをしてもよいものなのでしょうか。

答え　民法二一四条を見ますと、「土地ノ所有権ハ隣地ヨリ水ノ自然ニ流レ来ルヲ妨グルコトヲ得ス」と定めてあります。

つまり水が自然に隣地から流れてくるようになっているような場合には、自分のほうで勝手に堤を作ってせき止めるというような工事をしてはならないというわけです。

この自然流水は地表を流れるもの、地中を流れてくるもの両方をさすものといわれています。

隣りの人が土盛り工事をすることは当然に所有権の行使として法律上禁止されるものではありませんが、他人の権利に対して迷惑を及ぼすことまでが当然に許されるものではありません。

したがって自分の土地に土盛りをして排水をよくしようというのでしたら、その人は当然水が流れ込まないような防水設備をしなければならないのです。

また、隣人の工事によってあなたのほうでは、当然そのような予防設備をしてもらうように請求することができます。

また、工事をしてくれないことによって、損害を受けたとか、工事がおくれたことによって損害を受けてしまったという場合でしたら、損害賠償をしてもらうことはもちろんできます。

ご質問のような事件で裁判になった例もあります。(大審院、大正一〇年一月二四日の判決)が、裁判所は適当な予防設備をすべきだ、という判決をしております。

なお皆様方役場へ転出等ができるよう、あなたも、私も、こぞって駆除方法を工夫して、とりましょう。

県単農林災害復旧 事業請負業者決る

県単農道整備事業及県農林業推進(林業)事業の工事請負について指名競争入札が一〇月九日に執行され次の業者が決り工事が進められている。

工期は農道五〇日林道六〇日とされ、工事場所、工種、落札額と業者は次のとおりであります。

1. 気比宮字船沢・農道・四八五千円佐藤建設株式会社
2. 蓮花寺字中沢・農道・三九四千円株式会社山崎組
3. 逆谷字備後 林道・一四五〇千円 株式会社相沢組

次に8・28災害復旧工事(本年第二期分)の指名競争入札も一〇月二一日に執行され次の業者に落札されました。

工期は明春三月二十五日とされています、工事場所工種、落札額と請負業者

(1)蓮花寺字数田・水落・三八〇千円 株式会社山崎組
(2)蓮花寺字油田・水路・一五三〇千円株式会社山崎組
(3)上条字大土川・田・七二六千円 株式会社佐藤建設

ガス漏洩事故に協力を

石油開発公団 長岡鉱業所

ガス漏洩の防止に当り厳重な管理基準にもとづいて、全線に亘って巡視点検を行っています。幸い今日まで全く無事故でありますが、その保全には万全をきしておりますが、何分にもパイプラインは広大な地域に埋没してあります上に、道路工事や住居建設等の盛んに行なわれている昨今では、地域の皆さんの協力が欠かせないものとなって参りました。

あなたのご近所でパイプラインの異状などお気付の点がありましたら、最寄の事業所に至急ご連絡ください。

石油公団の連絡先
●三島町鉱場　大字気比宮
脇野町局　TEL三一一二
●雲出鉱場　大字鳥越
関原局　TEL三六一

年賀状の準備はおはやく

脇野町郵便局

十一月八日より、お年玉付き年賀はがきが売り出されました。

年末は郵便物が大変混雑致しますので、おはやく準備してください。年賀状の引受けは十二月十五日からです。

郵便番号をお忘れなく宛先の郵便番号が不明の時は郵便局か、切手類売さばき所に問いあわせてください。

あなたの郵便番号もお書きください。

脇野町局区内九四〇―二三
関原局区内　九四〇―二一

住民基本台帳の書き替え事務始まる

昨年十一月十日住民基本台帳法が施行されて満一年愈々三島町におきましても台帳の書き替え事務が始まり十一月いっぱいで書き替えを完了させる計画で今一生懸命です。

この書き替えが終了すると今までの住民票と違い一人一枚の個人票となり住所の公証、選挙、年金、国保、税の賦課等個人に関する台帳が統合され住民が役場窓口で一つの届出をされます自動的に他の手続きも完了する様事務が統合簡素化され住民の利便を計ることを目的としている訳です。

只今書き替え作業中ですので直接間接に住民の皆様に御不便が生ずるかも知れませんが期間中よろしく御協力をお願いいたします。

ねずみをとろう

県下一斉駆除月間

今年も県下一斉に「ねずみ」駆除が始まりました。

●期　間
11月10日～12月10日

たくさんとった方には次の賞品がでます。

名人賞　三千円相当品一名
準名人賞二千円相当品二名
優秀賞　一千円相当品三名
努力賞　記念品一一匹以上の方全員

その他一匹とるごとに鉛筆一本を差上げます(一〇匹まで)一匹でも多くとって、鼠ぞくの害をのぞき、衛生上、経済上、精神的の面に於ても、よりよい生活の方全員

秋季火災予防週間はじまる

十一月二十六日から

秋季全国火災予防週間が一一月二六日から始まります。

寒くなると、コタツ、ストーブ、アンカなど暖房器具の使用が多くなります。不注意でなくしないよう、次のことを特に守るようにして下さい。

(1) バケツ一杯の水のくみ置き
(2) たばこの投げすてと寝たばこの防止
(3) 外出や寝る前の火の元の点検
(4) 地震時の火の始末

以上のほか、最近プロパンガスの事故も多くなっています、取扱には充分注意して下さい。

十一月衛生行事

月日	種目	対象	ところ	とき
11・15	検痘	SS 4342・9・10・3011	分役館場	14・0～15・30
11・20	検先股脱診	SS 4343・9・4・151	分役館場	9・0～10・30
11・22	検乳児	一般	分役館場	13・0～16・0
11・22	計家族画	一般	分役館場	13・0～16・0
12・12	検妊婦診	一般	分役館場	13・0～15・0

晴れの受賞者

穀類の部

最優秀賞　玄糸　脇野町　河内　忠助
同　優秀賞　上岩井　田口　チヨ
同　優良賞　下河内　蓬花寺　難波　広治
同　優良賞　大野　燕　伝策
同　優良賞　蓬花寺　金子栄太郎
同　同　逆谷　小熊　清司
同　同　新保　青柳　又衛
同　大豆　優良賞　蓬花寺　河内　与作
同　小豆　優秀賞　宮沢　中野　義雄
同　優良賞　同　上条　田中　耕一

中越農業事務所長賞

玄米　脇野町　河内　忠助

野菜の部

最優秀賞　島越　谷川輔三郎
優秀賞　同　上岩井　佐藤　澄子

大根

優秀賞　逆谷　小熊　タヅ
優良賞　上岩井　佐藤　佐吉

馬鈴薯

最優秀賞　島越　青柳永次郎
優秀賞　七日市　中野　勇
優良賞　島越　小方　憲次
同　下河内　池田　友一

白菜

最優秀賞　脇野町　樺沢松之助
優秀賞　藤川　中野　フミ
同　島越　奈良場清作
優良賞　上岩井　佐藤佐一郎
同　同　五十嵐鉄二
同　脇野町　樺沢　千代
同　気比宮　小熊　哲治

ねぎ

最優秀賞　下河内　渡辺幸左工門
優秀賞　新保　田口喜代七
優良賞　大野　井開　敏子
同　中永　白倉　イク

カリフラワー

優秀賞　爪生　倉重　キセ
優良賞　上条　西原　武司
同　脇野町　中川　ミス

かんらん

最優秀賞　島越　斎藤四一郎
優秀賞　同　奈良場一郎

ごぼう

最優秀賞　大野　名塚　タイ
優秀賞　中条　片桐　カツ
優良賞　爪生　倉重　キセ

にんじん

優秀賞　上岩井　佐藤佐一郎
優良賞　脇野町　河内スミ子

長いも

最優秀賞　上岩井　田口　ユキ
優秀賞　逆谷　新保　博
優良賞　上岩井　古見　克

里いも

優秀賞　宮沢　山田　清作
優良賞　気比宮　青柳　二男

かんしょ

優秀賞　逆谷　小熊　タヅ
優良賞　上岩井　佐藤　佐吉

錦鯉の部

総合
最優秀賞　逆谷　小熊　順一

紅白

最優秀賞　逆谷　近藤佐太郎
優秀賞　宮沢　井上　健一
優良賞　脇野町　河内　武一
同　上条　田中　音二
同　同　近藤佐太郎
同　同　田中　音二
同　同　同
同　同　サワニシキ
同　同　フジミノリ
同　同　日本海
同　同　フジミノリ
同　同　同
同　同　同
同　同　サワニシキ
同　同　同
同　同　同
同　同　同
同　同　同
同　同　同
同　同　同

三色

最優秀賞　逆谷　近藤佐太郎
優秀賞　上条　田中　音二
優良賞　宮沢　井上　健一
同　同　井上　伍
同　優良賞

昭和三色

最優秀賞　逆谷　近藤佐太郎
優秀賞　上岩井　田口　信夫

ドイツ黄金

うまい米作り表彰

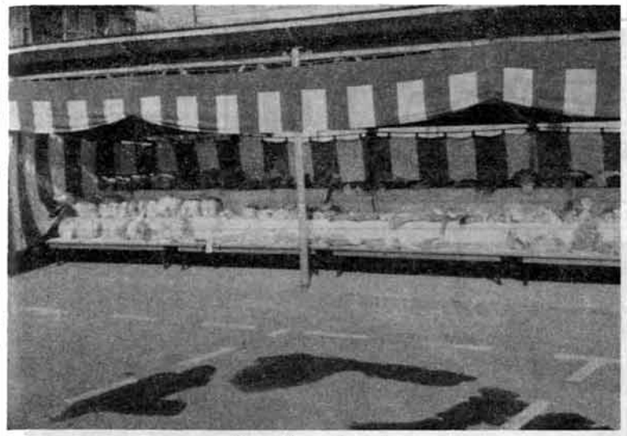
最優秀賞　七日市　難波　秀雄
優秀賞　逆谷　小熊津栄門
同　同　小林　源太
優良賞　藤川　原　努力賞
同　上条　田中　耕一　千秋楽
同　藤巻　大柳次一郎　和夫

米多収穫団体の部

第一位　大字七日市　参加戸数一二戸
上位5点平均10a当収量　七八一・六kg

米多収穫競作の部

最優秀賞　フジミノリ　八二六kg　七日市　中野　昭二
優秀賞　同　七五五kg　同　岡本市次郎
同　七五四kg　同　青柳　泰雄
同　七三九kg　同　青柳　三夫
同　七三一kg　上岩井　佐藤　佐吉
同　七二五kg　新保　稲田　三郎
同　七一四kg　書崎　小林　正男
優良賞　七一〇kg　同　小林誠三郎
同　七一〇kg　新保　松田　政利
日本海　七〇八kg　瓜生　倉重忠衛智
フジミノリ　七〇〇kg　下河内　金子　美清
同　七〇〇kg　瓜生　田中　伸一
同　七〇〇kg　同　北原　秀次
サワニシキ　七〇〇kg　同　片桐　忠史
同　七〇〇kg　七日市　斎藤　光平
同　七〇〇kg　同　青柳　一夫
千秋楽　六〇八kg　逆谷　小熊　津治



そさい展

しいたけ、なめこ

難波久衛さん

厚生大臣表彰

授産事業功労者

戦後長年にわたり戦没者遺族の援護事業に、寝食をわすれ、公私を超越して貢献されました、大字蓮花寺の難波久衛さんは、このたび全国六五名、県下でただ一人の事業功労者として、その功績がみとめられ、このたび厚生大臣表彰をうけられました。

安全運転競技に ことしも優勝

去る二六日に与板地区の安全運転競技会が開催され学科、実技共に優秀な成績をおさめ、さらに団体総合では連続二年の優勝盃を獲得する等、安全運転意識昂揚の町、としての成績をおさめた。また交通共済加入率も県下の市町村の第一位の加入率でありました。

事故は59秒に1人
交通災害共済に加入しよう
申込みは三島町役場へ
11月中の会費150円（子供125円）

献血一〇回

脇野町　中野京子さん

赤十字より表彰

献血は赤十字の人道博愛の精神に合致する崇高な行為であります。

一面献血は、生命維持のため医学上ますます重要となり、その需用はふえております。

日赤は赤十字精神に則り、この献血事業に真剣に取り組んでおります。

中野京子さん、三島町には昭和四〇年一〇月四日に「ゆうあい号」がきてから、一回も欠かさず、更に血液センター長岡出張所に出向き、去る一〇月四日の献血で一〇回となりました。

このたび日本赤十字社のこの功労表彰規程による、特別社員の称号と章銀の特別社員章が贈られ表彰されました。

ここに深く敬意を表します。

また町民皆さんの献血に対する、深いご理解とご協力を、切にお願い申し上げます。

赤い羽根募金に 協力ありがとう

本年度赤い羽根共同募金は左記のとおりの好成績で完了できましたことは、一〇月末に、おわらせていただきました。

県内でも、もっともはやく、ひとえに町民各位のごりかい、積極的ご支援のたまものと深く感謝し、あつくお礼申し上げますと、ともに募金使途は趣旨にそった運営管理をいたします。

募金総額三〇〇、二九六円

内訳

戸別募金一四三、七六五円
学校募金　一二、〇八一円
個人篤志一二二、九五〇円
法人募金　二一、五〇〇円

三島町社会福祉協議会
共同募金会三島町分会

歳末たすけあい 募金に協力を

毎年十二月一日から「みんなそろって明るい正月」を合言葉にして「歳末たすけあい運動」が展開されます。

本年は明治百年を記念し活発な運動が各方面で計画されています。

三島町も皆様のご支援と、区長さん、町内会長さんのご協力をいただき、この運動に参加したいと存じます。

みなさんの温かいお心づくしが、恵まれない方々（生活保護世帯、これに準ずる世帯、老人ホームのお年寄、結核、精神等の疾患入院の方、心身の障害で施設、学校に入って居られる方々）のはげましになり、また世帯の更生、社会復帰に大きく寄与して居ります。

なおこの募金、慰問方法等については、概略前年どおり左記によりお願いしたいと存じます。

赤い羽根共同募金に引き続く寄付のお願いで恐縮に存じますが何とぞよろしくお願い申し上げます。

記

◆募金額

町全体で十万円程度のご寄付をいただければと存じます。（町内約千五百戸）一世帯六十円～七十円を目安にお願いします。

◆募金方法

区長（町内会長）さんの御協力をいただき募金袋によりお願いします。

◆慰　問

十二月十日ころ民生委員さんのご奉仕をいただき慰問を行います。

◆前年の歳末たすけあいの状況

・募金額　九六、一〇九円
・慰問額　九九、〇〇〇円（差額は福祉協議会支出）

・慰問先
(1)保護世帯　十六世帯
(2)準保護世帯　三一世帯
(3)施設（病院等）に長期入所の方々　五〇名

共同募金会三島町分会
三島町社会福祉協議会

家屋の評価調査に ご協力を

税務係

今年も一一月より翌年の固定資産税を課すために、新築された家屋や増、改築家屋の評価調査をいたしますのでご協力ください。

●調査日時は個々に通知します。

●調査内容は、家屋の内、外の各部分について詳細に調べます。

●使用木材が自家用材か購入材か等について、おききして木材取引税等についてもご相談します。

●固定資産税は評価に基づいて決まった評価額の一・四％です。

●木材引取り税は最初に素材を引取った人が山元価格の二％を自から申告し、納入する町税です。したがって自家用材を使用して家を建てた人は、山元の素材価格の二％を木材引取税として申告をすると共に、税額を納めなければなりません。

●調価に基づいて決定する評価額は、他の固定資産と一緒に明年の三月一日より三月三〇日まで、皆さんの縦覧に供します、その際誤り等がありましたなら、税務係員にお申出ください。

●今年中に家屋の異動のあった方で一一月中に係員がお伺いしない場合は税務係へお知らせください。

バイクのナンバーは 必らず役場へ

バイクをおもちの方で次の場合は、必ずナンバーと印鑑を持参の上税務係に申出てください。軽自動車の場合は新潟陸運事務所へ届けでてください。

1. バイクや、軽自動車を新しく取得したとき。
2. バイクや、軽自動車を他人にゆずったとき。
3. バイクや軽自動車を下物にだした場合。
4. バイクや軽自動車を廃品として売ったとき。または廃車したとき。

忘れずに届けでを。

年末調整説明会

昭和43年度分給与所得者の年末調整の説明会が実施されます。

昭和43年度分の給与から所得税の源泉徴収票と地方税の給与支払報告書の様式が改正され、全国的に統一され、給与支払者の事務も改良、簡素化されました。

また、青色申告書にとっては専従者給与の限度額が撤廃になっています。関係事業所には税務署より連絡がありますが、当日多数出席してください。

●期日12月4日13・30より
●ところ三島町役場分館

住民の声

町の発展は 道路と団地で

脇野町　河内

以上の観点に立って次の二つの事を提案してみたいし、また、長岡市のベットタウンとして発展、町経済に大きくプラスすると思う。

一、バス回数の増加と交通の完全確保。

当町は道路整備が非常におくれているように思われる。交通網の整備が経済発展の基礎であることを理解してもらい、関係者の協力を得て早急に道路の整備を進めてほしい。

そして冬期間においてもバス等が正確に運行できるようになるとともに、バス回数を増加（始発時間を早め、また終バスをおくらす）するよう越後交通に働きかけてほしい。

二、快適な住宅団地、工場団地の達成。

環境が整備され、経済条件がよくなれば、自然と人口の集中化が進むであろう。

それには、将来を展望した総合開発計画の実現のために住民の力を結集する。強力の施策が必要となってこよう。

たとえば、住宅団地や、工場団地の適地を調査し、関係者の協力を得て、団地造成事業を町が直接の責任者になって先行投資をする組合のようなものをつくる指導し、町がそれに支援をしてくれればおのずと立派な環境団地が形成されると考えられる。（おわり）

貴重なご意見を、ありがとうございました。

町でも総合計画審議会より、三島町将来のあり方、開発の方向等について、答申がだされましたので、機をみて公表されることと存じます。（総務課企画係）